# 電子納品運用ガイドライン<土木委託業務編>令和4年10月 新旧対照表

ページ	新		旧	
表紙	<u>令和4年10月</u>		平成 29 年 4 月         (令和 3 年 4 月一部改定)	
改定履歴	【改定履歴】 電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編> 平成18年2月 電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編>		【改定履歴】 電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編> 平成18年2月 電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編>	
	平成 24 年 4 月 電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編> 平成 29 年 4 月	平成 29 年 4 月 1 日	平成 24 年 4 月 電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編> 平成 29 年 4 月	平成 29 年 4 月 1 日
	電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編> 平成29年4月(令和3年4月一部改定)	令和3年4月1日 CD ラベル署名・捺印欄 及び電子媒体納品書 押印廃止	電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編> 平成29年4月(令和3年4月一部改定)	令和3年4月1日 CD ラベル署名・捺印欄 及び電子媒体納品書 押印廃止
	電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等 編> 令和4年10月	<u>令和4年10月1日</u>		
目次	<ul><li>■【作成と納品編】</li><li>5.3.2 報告書管理ファイルの作成</li><li>5.3.3 報告書フォルダ【REPORT】への格納</li><li>5.4 図面 【DRAWING】</li></ul>	<mark>22</mark>	<ul><li>■【作成と納品編】</li><li>5.3.2 報告書管理ファイルの作成</li><li>5.3.3 報告書フォルダ【REPORT】への格納</li><li>5.4 図面【DRAWING】</li></ul>	<mark>21</mark>

ページ	新	旧
目次	5.5 現場写真 【PHOTO】	5.5 現場写真 【PHOTO】
	5.6 測量成果 【SURVEY】	5.6 測量成果 【SURVEY】
	5.7 地質・土質調査成果 【BORING】 <b>22</b>	5.7 地質・土質調査成果 【BORING】 <b>22</b>
	5.8 i-Construction成果 【ICON】 <mark>23</mark>	5.8 i-Construction 成果 【ICON】
	5.9 ファイルの命名 <mark>23</mark>	5.9 ファイルの命名 <mark>22</mark>
	5.10 電子成果品の作成における留意点 <mark>25</mark>	5.10 電子成果品の作成における留意点 <mark>24</mark>
	5. 10. 1 電子成果品のチェック(受注者) <mark>25</mark>	5.10.1 電子成果品のチェック(受注者) <mark>24</mark>
	5. 10. 2 電子媒体の種類とフォーマット <mark>26</mark>	5.10.2 電子媒体の種類とフォーマット
	5. 10. 3 電子媒体ラベル面の表記 <mark>26</mark>	5. 10. 3 電子媒体ラベル面の表記 <mark>25</mark>
	5. 10. 4 電子媒体が複数枚になる場合 <mark>28</mark>	5.10.4 電子媒体が複数枚になる場合 <mark>27</mark>
	5. 10. 5 電子媒体を委託業務箇所毎に分ける場合 <mark>28</mark>	5. 10. 5 電子媒体を委託業務箇所毎に分ける場合 <mark>27</mark>
	5.11 電子成果品の確認における留意点(発注者) <mark>28</mark>	5.11 電子成果品の確認における留意点(発注者) <mark>27</mark>
	5.11.1 電子媒体の外観確認(発注者)	5.11.1 電子媒体の外観確認(発注者)
	5. 11. 2 ウイルスチェック(発注者) <mark>29</mark>	5. 11. 2 ウイルスチェック(発注者) <mark>28</mark>
	5.11.3 電子成果品の基本構成の確認(発注者) <mark>29</mark>	5.11.3 電子成果品の基本構成の確認(発注者)
	5.11.4 電子成果品の内容の確認(発注者) <mark>29</mark>	5.11.4 電子成果品の内容の確認(発注者) <mark>28</mark>
	5.12 電子媒体の枚数と納品先 <mark>29</mark>	5.12 電子媒体の枚数と納品先 <mark>28</mark>
	5. 13  電子媒体納品書 <mark>31</mark>	5. 13  電子媒体納品書
	6 成果品の検査 <mark>32</mark>	6 成果品の検査
	7 写真	7 写真
	7.1 管理基準 <mark>32</mark>	7.1 管理基準
	7.2 ファイル形式 <mark>32</mark>	7.2 ファイル形式
	7.3 格納フォルダ <mark>32</mark>	7.3 格納フォルダ
	7.4 写真管理ファイルの作成 <mark>33</mark>	7.4 写真管理ファイルの作成 <mark>32</mark>

ページ	新	旧			
目次	8 図面	8 図面			
	8.1 管理基準 <mark>35</mark>	8.1 管理基準 <mark>34</mark>			
	8. 2  ファイル形式・格納フォルダ <mark>35</mark>	8.2 ファイル形式・格納フォルダ <mark>34</mark>			
	8.3 図面管理ファイルの作成 <mark>36</mark>	8.3 図面管理ファイルの作成 <mark>35</mark>			
	8.4 図面ファイルの命名規則 <mark>40</mark>	8.4 図面ファイルの命名規則 <mark>39</mark>			
	9 保管管理	9 保管管理			
	9.1 電子納品保管管理システムについて <mark>41</mark>	9.1 電子納品保管管理システムについて			
	9.2 登録対象について <mark>41</mark>	9.2 登録対象について			
	9.3 登録時の提出物 <mark>41</mark>	9.3 登録時の提出物			
	9.4 登録可否確認と再提出依頼	9.4 登録可否確認と再提出依頼			
	9.5 電子成果品チェック用ソフトウェアの提供 <mark>41</mark>	9.5 電子成果品チェック用ソフトウェアの提供 <mark>40</mark>			
	9.6 電子納品保管管理システムに関する情報の掲載先	9.6 電子納品保管管理システムに関する情報の掲載先			
	9.7 保管管理システム登録フロー <mark>43</mark>	9.7 保管管理システム登録フロー			
	Ⅲ【資料編】	Ⅲ【資料編】			
	10 協議チェックシート例 <mark>44</mark>	10 協議チェックシート例			
	11 SXFとCADソフトについて <mark>45</mark>	11 SXFとCADソフトについて			
	12 本ガイドラインに関係する URL 一覧	12 本ガイドラインに関係する URL 一覧			
	13 国土交通省の要領類と神奈川県のガイドライン	13 国土交通省の要領類と神奈川県のガイドライン			
	( <u>H29 年 4 月(R3 年 4 月一部改定)版・令和 4 年 10 月版</u> )	( <u>H24 年 4 月版・H29 年 4 月版</u> )相違点一覧			
	相違点一覧				

ページ	
2	1. 3
2	
	7
	の智
	分野
	ń
	一角
	SHit I
	測量
	地質
3	電気
	者の
	適用
	分野

#### 新

#### 準拠する要領等の年版

本ガイドラインに示されていない事項は、国土交通省が定める次の年版 電子納品に関する要領・基準に準拠します。

表 1.3 準拠する要領・基準の策定年月と名称

分野	策定年月	名称		
4.0	<u>R2. 3</u>	土木設計業務等の電子納品要領		
一般	<u>H29. 3</u>	CAD 製図基準		
	R2. 3	デジタル写真管理情報基準		
測量	<u>R3. 3</u>	測量成果電子納品要領		
例里	<u>R3. 3</u>	電子納品運用ガイドライン【測量編】		
地質	<u>H28. 10</u>	地質・土質調査成果電子納品要領		
地貝	<u>H30. 3</u>	電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】		

気通信設備(土木)、機械設備(土木)及び下水道事業においては、受発注 の協議により、次の電気通信設備工事または機械設備工事に係る要領等を 用することができます。

表 1.3a 協議により準拠が可能な要領・基準の策定年月と名称

分野	策定年月	名称
電気	<u>H31.3</u>	土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編
通信 設備	<u>H29. 3</u>	CAD 製図基準 電気通信設備編
機械	<u>H31. 3</u>	土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編
設備	<u>H29. 3</u>	CAD 製図基準 機械設備工事編

#### 1.3 準拠する要領等の年版

本ガイドラインに示されていない事項は、国土交通省が定める次の年版 の電子納品に関する要領・基準に準拠します。

旧

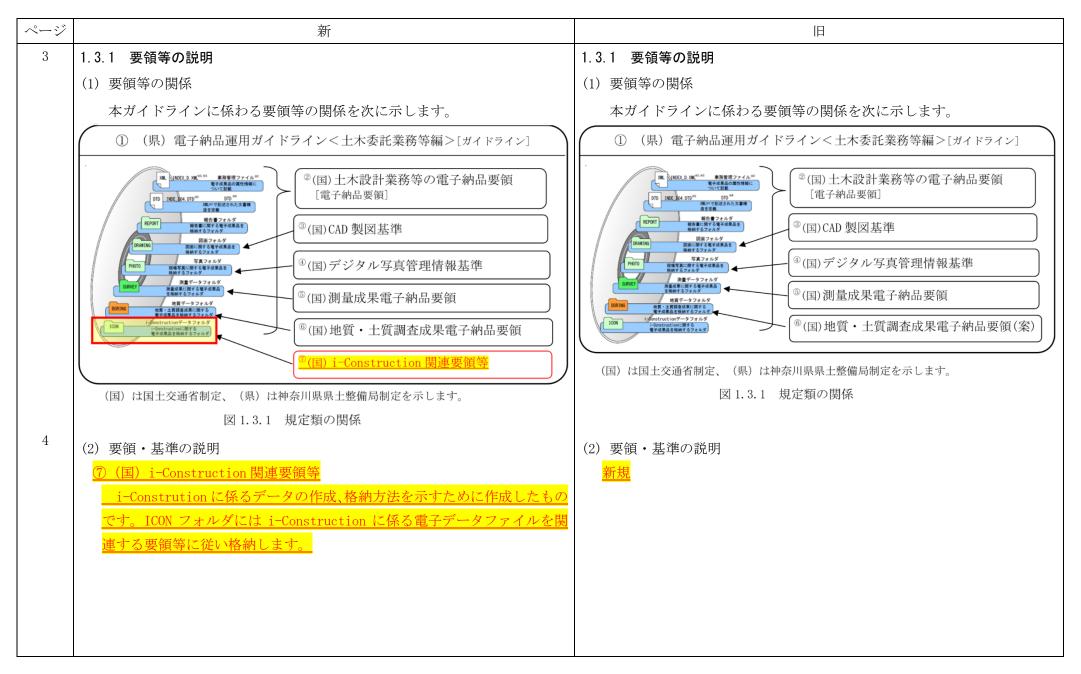
表 1.3 準拠する要領・基準の策定年月と名称

分野	策定年月	名称		
H28.3 土木設計業務等の電子納品要領		土木設計業務等の電子納品要領		
一般   土木	H28.3	CAD 製図基準		
1.7	H28. 3	デジタル写真管理情報基準		
測量H28.3測量成果電子納品要領H28.3電子納品運用ガイドライン【測量編】		測量成果電子納品要領		
		電子納品運用ガイドライン【測量編】		
地質		地質・土質調査成果電子納品要領 <mark>(案)</mark>		
		電子納品運用ガイドライン(案)【地質・土質調査編】		

電気通信設備(土木)、機械設備(土木)及び下水道事業においては、受発注 者の協議により、次の電気通信設備工事または機械設備工事に係る要領等を適 用することができます。

表 1.3a 協議により準拠が可能な要領・基準の策定年月と名称

分野	策定年月	名称		
		土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編		
通信設備	<u>H28. 3</u>	CAD 製図基準 電気通信設備編		
機械	<u>H28. 3</u>	土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編		
設備	<u>H28. 3</u>	CAD 製図基準 機械設備工事編		



ページ	新	
4	1.3.2 移行に伴う措置	1.3.2 移行に伴う措置
	表 1.3、表 1.3a で示す要領・基準による電子納品に支障がある場合	表 1.3、表 1.3a で示す
	(例:受注者の所有する電子成果品作成支援ソフトの <u>R4.10</u> 版要領への対	(例:受注者の所有する)
	応等)、暫定措置として、受発注者の協議により、旧版ガイドライン <sup>(※)</sup>	対応等)、暫定措置とし
	で指定した要領類に準拠することができます。	(※)で指定した要領類に達
	但し、管理ファイルへの記入事項及び納品対象書類は、本ガイドライン	但し、管理ファイルへの
	に従ってください。	ンに従ってください。
	<sup>(※)</sup> 「電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編> <mark>平成 29 年 4 月版</mark>	(※)「電子納品運用ガイ
	(令和3年4月一部改定)神奈川県県土整備局」	神奈川県県土整備局
	表 1.3.2 暫定措置として協議により準拠可能な要領等の名称と策定年月	表 1.3.2 暫定措置とし
	分野   策定年月   名称	分野 策定年月 名称
	一般	─般 H20.5 土木
	+木	十大 H20.5 CAD
	H28.3   デジタル写真管理情報基準	H20.5 デジ   測量 H20.12   測量
5	分野   策定年月   名称	
	測量 <u>H28.3</u> 測量成果電子納品要領	
	H28.3   電子納品運用ガイドライン【測量編】	
	<u>地質</u>	
	H22.8   電子納品運用ガイドライン(案) 【地質・土質調査編】	
	No many Control to 19 1 to 40	
	<u>分野</u> <u>策定年月</u> <u>名称</u>	
	電気通信 設備 H28.3 土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編 CAD 製図基準 電気通信設備編	
	機械設備 H28.3 土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編 CAD 製図基準 機械設備工事編	
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	

表 1.3、表 1.3a で示す要領・基準による電子納品に支障がある場合 (例:受注者の所有する電子成果品作成支援ソフトの H28.3 版要領への 対応等)、暫定措置として、受発注者の協議により、旧版ガイドライン (\*\*) で指定した要領類に準拠することができます。

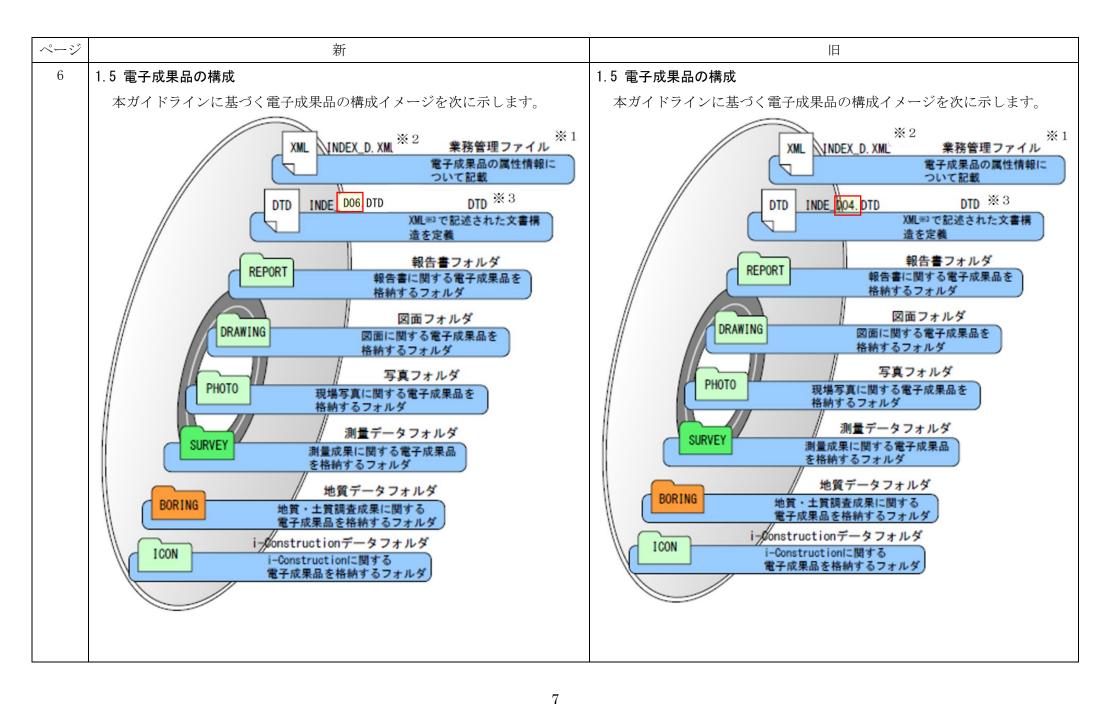
旧

但し、管理ファイルへの記入事項及び納品対象書類は、本ガイドライ ノに従ってください。

(※) 「電子納品運用ガイドライン<土木委託業務等編><mark>平成 24 年 4 月版</mark> 神奈川県県土整備局」

表 1.3.2 暫定措置として協議により準拠可能な要領等の名称と策定年月

分野	策定年月	名称
一般	<u>H20.5</u>	土木設計業務等の電子納品要領 <mark>(案)</mark>
十木	<u>H20. 5</u>	CAD 製図基準 <mark>(案)</mark>
1./1	<u>H20. 5</u>	デジタル写真管理情報基準(案)
測量 <u>H20.12</u> 測量成果電子納品要領 <u>(案)</u>		測量成果電子納品要領 <mark>(案)</mark>



ページ		新				旧	
7	1.6 電子成果品のフォルタ	ダとファイルの構成		1.6 電子成果品	ロフォルタ	でとファイルの構成	
	電子成果品のフォルダと	ファイル構成を次に	示します。	電子成果品のご	フォルダと	ファイル構成を次に	示します。
	表 1.6 電子成果	品のフォルダとファイ	ル構成(土木委託業務)	表 1.6	電子成果品	ロフォルダとファイ	ル構成(土木委託業務)
	フォルダ名称 サブフォルダ名称	- 格納する書類	ファイル形式の例	フォルダ名称 サブフォ	・ルダ名称	格納する書類	ファイル形式の例
	電子媒体ルート 業務に関する基礎情報及び電子 成果品の構成等を記入した業務 管理ファイルを格納します。		INDEX_D.XML INDE_DOG.DTD	電子媒体ルート 業務に関する基础 成果品の構成等を 管理ファイルを棹	を記入した業務	業務管理ファイル DTD ファイル	INDEX_D. XML INDE_DO4. DTD
	REPORT (報告書フォルダ)	報告書管理ファイル 報告書 PDF	REPORT.XML(管理ファイル) REPO4.DTD REPORT01.PDF(PDF)	REPORT (報告書フォル		報告書管理ファイル 報告書 PDF	REPORT. XML(管理ファイル) REPO4. DTD REPORTO1. PDF(PDF)
	ORG (オリジナルファイル フォルダ)	報告書オリジナルファイル	REP01_01.DOCX REP01_02.XLSX	ORG (オリジ・ フォルダ		報告書オリジナルファイル	REP01_01. DOCX REP01_02. XLSX
	REGISTER (台帳フォルダ) (作成不要 DRAWING (図面フォルダ)	台帳管理ファイル   です。   図面管理ファイル   各図面等	REGISTER.XML(管理ファイル)  DRAWING.XML(管理ファイル)  DRAW04.DTD  O01D0PL0-平面図 (SXF 形式)	DRAWING (図面フォルタ サブフォル	ダ)	図面管理ファイル 各図面等	DRAWING. XML(管理ファイル) DRAW04. DTD DOPL001Z. SFC(SXF 形式) DOPL002Z. PDF
	サブフォルダなし		002D0PL0-平面図.PDF	PHOTO (写真フォルタ	ダ)	写真管理ファイル	PHOTO. XML(管理ファイル) PHOTO05. DTD
	PHOTO (写真フォルダ)	写真管理ファイル	PHOTO.XML (管理ファイル) PHOTO05.DTD PO000001.JPG	PIC (写真フ	オルダ)	デジタル写真	P0000001. JPG P0000002. JPG
	(写真フォルダ) DRA	デジタル写真 参考図	P0000001.JPG  D0000001.JPG	DRA(参考図)	フォルダ)	参考図	D0000001. JPG
	(参考図フォルダ) SURVEY (測量データフォルダ)	管理ファイル	SURVEY.XML(管理ファイル) SURVERO <mark>4</mark> .DTD	SURVEY (測量データフ	フォル)	管理ファイル	SURVEY. XML(管理ファイル) SURVERO <mark>3</mark> . DTD
	測量成果品電-	<u>-</u> 子納品要領案により作成します	-		則量成果品電子	納品要領案により作成します	-
	BORING (地質データフォルダ)	地質情報管理ファイル	BORI <mark>N</mark> G.XML(管理ファイル) BRGO <mark>20</mark> 0.DTD	BORING (地質データフ	フォルダ)	地質情報管理ファイル	BORI <mark>B</mark> G. XML(管理ファイル) BRGO <mark>L50</mark> . DTD
	地質・土質調	・ を成果電子納品要領により作用 ・	<b>以します</b>		<b>地質・土質調査</b>	成果電子納品要領(案)により	作成します
	ICON (i-Construction データ フォルダ)	格納データは関連要領等を	参照してください。	ICON (i-Constructi ダ)	ion フォル	発注者の指示する場合を除き、	作成不要です

ページ	新	旧

## 1.7 電子納品の対象とする書類

電子納品の対象とする書類の詳細は、次のとおりです。

表 1.7 電子納品の対象とする書類 (詳細) 土木委託業務等

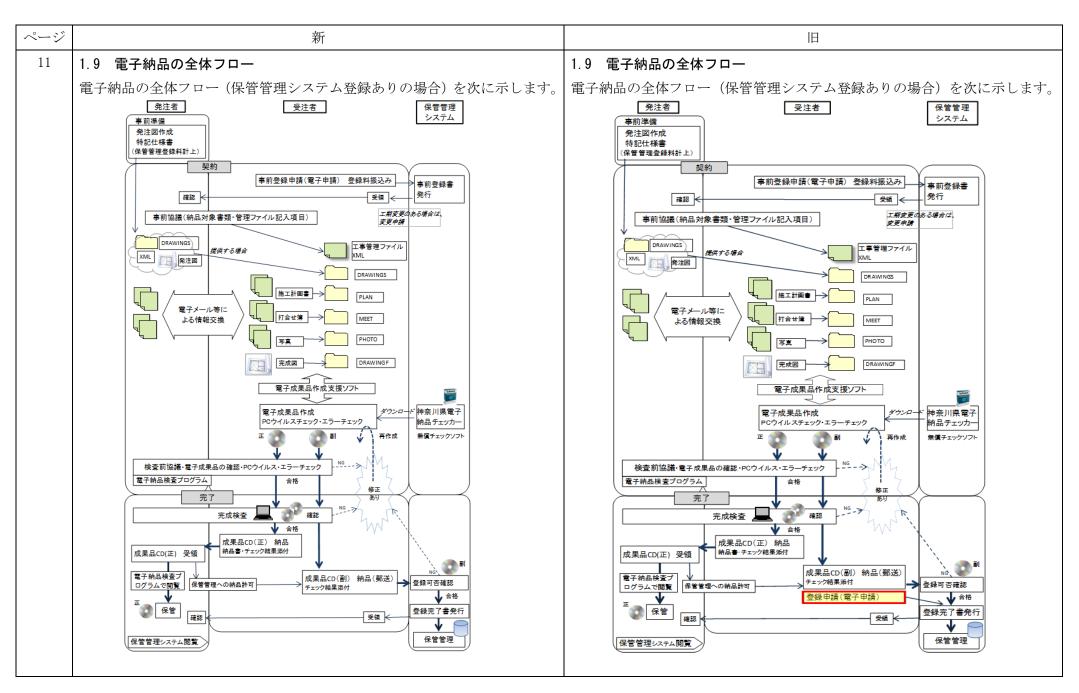
	1 1.1	1 単100ペンソ1分	(こうの自然(日			
業務		項目	フォルダ	管理ファイル	ファイル形	納品
214.77	大項目	小項目	. ,,,,	127777	式	対象
	特記仕様書	[発注者作成]	REPORT	REPORT.XML	PDF	0
共通	業務計画書		REPORT	REPORT.XML	PDF	O ※
	打合せ協議簿		REPORT	REPORT.XML	PDF	0
	±17 /4- «B»	報告書ファイル	REPORT	REPORT.XML	PDF	0
	報告書	オリジナルファ イル	REPORT/ORG	REPORT.XML	オリジナル	0
設 計	図面	_	DRAWING	DRAWING.XML	SXF(SFC)	0
	res de	参考写真	PHOTO/PIC	PHOTO.XML	JPEG	0
	写真	参考図	PHOTO/DRA	PHOTO.XML	JPEG TIFF	0
	#2# +	報告書ファイル	REPORT	REPORT.XML	PDF	0
	報告文	オリジナルファ イル	REPORT/ORG	REPORT.XML	オリジナル	0
		ボーリング 交換用データ	BORING/DATA	BORING.XML	XML	0
栅	ボーリング 柱状図	電子柱状図	BORING/LOG	BORING.XML	PDF	0
地 質 •		電子簡略柱状図	BORING/DRA	BORING.XML	SXF(SFC)	0
土	図面	地質平面図	DRAWING	DRAWING.XML	SXF(SFC)	0
土質調査		地質断面図	DRAWING	DRAWING.XML	SXF(SFC)	0
	各種試験	土質試験及び 地盤調査	BORING/TEST	BORING.XML	PDF JPEG	0
	写真	コア写真	BORING/PIC	BORING.XML	JPEG	0
	754	現場写真	PHOTO/PIC	PHOTO.XML	JPEG	0
	その他	その他 地質調査資料	BORING/OTHERS	BORING.XML	_	0
		基準点測量	SURVEY/KITEN	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0
		水準点測量	SURVEY/SUIJUN	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0
測	測量	地形測量	SURVEY/CHIKEI	SURVEY.XML	DM,PDF,TXT 等	0
量	データ	路線	SUR WEY/ROSEN	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0
		河川	SURVEY/KASEN	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0
		用地測量	SURVEY/YOUCHI	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0
ICON	ICON データ	格納データは関連要	要領等を参照してく	ださい。		O

## 1.7 電子納品の対象とする書類

電子納品の対象とする書類の詳細は、次のとおりです。

表 1.7 電子納品の対象とする書類 (詳細) 土木委託業務等

	12.1.			1/11/27		
業務	大項目	項目 小項目	フォルダ	管理ファイル	ファイル形 式	納品 対象
	特記仕様書[	発注者作成]	REPORT	REPORT.XML	PDF	0
共通	業務計画書		REPORT	REPORT.XML	PDF	O ※
	打合せ協議簿	î	REPORT	REPORT.XML	PDF	0
	報告書	報告書ファイル	REPORT	REPORT.XML	PDF	0
<b>≓</b> #.	郑古富	オリジナルファ イル	REPORT/ORG	REPORT.XML	オリジナル	0
設計	図面	_	DRAWING	DRAWING.XML	SXF(SFC)	0
		参考写真	PHOTO/PIC	PHOTO.XML	JPEG	0
	写真	参考図	PHOTO/DRA	PHOTO.XML	JPEG TIFF	0
	411 44-4-	報告書ファイル	REPORT	REPORT.XML	PDF	0
	報告文	オリジナルファ イル	REPORT/ORG	REPORT.XML	オリジナル	0
	* 11 - 14	ボーリング 交換用データ	BORING/DATA	BORING.XML	XML	0
†#t	ボーリング 柱状図	電子柱状図	BORING/LOG	BORING.XML	PDF	0
質		電子簡略柱状図	BORING/DRA	BORING.XML	SXF(SFC)	0
地質・土質調査	1001-E	地質平面図	DRAWING	DRAWING.XML	SXF(SFC)	0
ショ	図面	地質断面図	DRAWING	DRAWING.XML	SXF(SFC)	0
且	各種試験	土質試験及び 地盤調査	BORING/TEST	BORING.XML	PDF JPEG	0
	写真	コア写真	BORING/PIC	BORING.XML	JPEG	0
	<del>力</del> 具	現場写真	PHOTO/PIC	PHOTO.XML	JPEG	0
	その他	その他 地質調査資料	BORING/OTHERS	BORING.XML	_	0
		基準点測量	SURVEY/KITEN	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0
		水準点測量	SURVEY/SUIJUN	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0
測量	測量	地形測量	SURVEY/CHIKEI	SURVEY.XML	DM,PDF,TXT 等	0
量	データ	路線	SURVEY/ROSEN	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0
		河川	SURVEY/KASEN	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0
		用地測量	SURVEY/YOUCHI	SURVEY.XML	PDF,TXT等	0



ページ 新

## 12 Ⅱ【作成と納品編】

## 2 電子納品の流れと記載箇所

電子納品の流れと本ガイドラインの記載箇所を次に示します。

段階	発注者	受注者	保管管理シ ステム登録	;	ガイドラインの記載箇所	
12.0	30.2.0	~~2	機関	節番号	タイトル	ページ
準備	設計図書の準備、前工程 の電子成果品の確認			3	発注時の準備	13
契約	契	約				
		保管管理システ 事前登録申請、登録		9	保管管理	41~43
業務	保管管理 事前登録書					
着手	データの貸与	貸与データの確認		3. 2	関連する業務成果品の内容 確認と貸与	13
	電子納品	事前協議		4 10	事前協議 協議チェックシート	13 44
		電子成果品作成の準備		5. 1	電子成果品の作成の流れと 作成支援ソフト	13~18
		業務管理ファイルの作成		5. 2	業務管理ファイル	15~21
		報告書の作成、整理		5.3~5.9	報告書	21~22
業務 中		写真の撮影、整理		7	写真	32~38
		図面の作成、整理		8	图面	35~40
		電子成果品のチェック		5. 10. 1 9. 5	電子成果品のチェック チェック用ソフトの提供	25~26 41
		電子媒体の作成		5. 10. 2 ~5. 10. 5	電子媒体	26~28
	検査す	<b>市協議</b>		6 10	検査 協議チェックシート	32 44
	電子成果品のチェック			5. 11	電子成果品の確認	28~29
	電子成果品	(正)の提出		5. 12 5. 13	電子媒体の枚数と納品先 電子媒体納品書	29~3
業務 完了	完丁	検査		6	検査	32
		保管管理シスラ 登録申請、電子成果品				
			電子成果品の 登録可否確認	9	保管管理	41~43
	保管管理 登録完丁書					
維持 管理	電子成果品(正)保管		保管管理シス テム運用			

## Ⅱ【作成と納品編】

## 2 電子納品の流れと記載箇所

電子納品の流れと本ガイドラインの記載箇所を次に示します。

			保管管理シ		ガイドラインの記載箇所	
段階	発注者	受注者	ステム登録 機関	節番号	タイトル	ページ
準備	設計図書の準備、前工程 の電子成果品の確認			3	発注時の準備	13
契約	契	約				
		保管管理システ 事前登録申請、登録		9	保管管理	40~42
業務	保管管理 事前登録書	システム 受領・確認		,		40.042
着手	データの貸与	貸与データの確認		3.2	関連する業務成果品の内容 確認と貸与	13
	電子納品	事前協議		4 10	事前協議 協議チェックシート	13 43
		電子成果品作成の準備		5.1	電子成果品の作成の流れと 作成支援ソフト	13~15
		業務管理ファイルの作成		5.2	業務管理ファイル	15~20
		報告書の作成、整理		5.3~5.9	報告書	21~22
業務 中		写真の撮影、整理		7	写真	31~34
		図面の作成、整理		8	図面	34~39
		電子成果品のチェック		5. 10. 1 9. 5	電子成果品のチェック チェック用ソフトの提供	24~25 40
		電子媒体の作成		5. 10. 2 ~5. 10. 5	電子媒体	25~27
	検査制	· 対協議		6 10	検査 協議チェックシート	31 43
	電子成果品のチェック			5. 11	電子成果品の確認	27~28
	電子成果品	(正) の提出		5. 12 5. 13	電子媒体の枚数と納品先 電子媒体納品書	28~30
業務 完了	完丁	検査		6	検査	31
		保管管理システ 登録申請、電子成果品				
			電子成果品の 登録可否確認	9	保管管理	40~42
	保管管理 登録完丁書	・ システム 受領・確認				
維持管理	電子成果品 (正) 保管		保管管理シス テム運用			

ページ			新				
15	5. 2	.1 管理ファイ	′ル(INDEX_D.XML)の作成				
		表 5.2.1 業	務管理ファイル(INDEX_D. XML) 業	務管理項目			
		分類・項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入 者	必要度
		メディア番号	提出した電子媒体の通し番号を記入する。 単一の電子媒体であれば 1 となる。	半角数字	8		0
		メディア総枚数	提出した電子媒体の総枚数を記入する。	半角数字	8		0
		適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領・基準を 記入する。 ( <mark>令和2年</mark> 3月版要領:土木 <mark>2020</mark> 03-01)	全角文字 半角英数字	30	•	0
		報告書フォルダ名	報告書を格納するために「REPORT」フォル ダを作成した場合はフォルダ名称(REPORT で固定)を記入する。	半角 英数大文字	6 固定	•	0
		ファ イルフォル ダ名	報告書オリジナルファイルを格納するフォルダを作成した場合はフォルダ名称 (REPORT/ORG で固定) を記入 する。	半角 英数大文字	10 固定	•	0
	報	図面フォルダ名	図面を格納するために「DRAWING」フォル ダを作成した場合はフォルダ名称 (DRAWING で固定) を記入する。	半角 英数大文字	7 固定	•	0
		写真フォルダ名	写真を格納するために「PHOTO」フォルダ を作成した 場合はフォルダ名称(PHOTO で固定)を記入する。	干用 英数大文字	5 固定	•	0
		ダ名	オルタを作成した場合はノオルタ名称   (SURVEY で固定) を記入 する。	半角 英数大文字	6 固定	•	0
		ダ名	地質データを格納するために「BORING」フォルダを作成した場合はフォルダ名称(BORING で固定)を記入 する。		6 固定	•	0
	業務	業務実績システム バージョン番号	国土交通省「電子納品に関する要領・基準」Web サイトを参照し記入する。	半角数字	12		0
	件		コリンズ・テクリスセンターが発行する登録内容確認書に記載される番号を記入する。テクリス登録番号がない 業務は、「O」を記入する。		11	•	0

# 5.2.1 管理ファイル (INDEX\_D.XML) の作成

表 5.2.1 業務管理ファイル (INDEX\_D. XML) 業務管理項目

旧

	分類・項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
	メディア番号	提出した電子媒体の通し番号を記入する。 単一の電子媒体であれば 1 となる。	半角数字	8		0
	メディア総枚数	提出した電子媒体の総枚数を記入する。	半角数字	8		0
		電子成果品の作成で適用した要領・基準を 記入する。 ( <mark>平成28年</mark> 3月版要領:土木 <mark>2016</mark> 03-01)	全角文字 半角英数字	30	•	0
		14 25 NEW 1 75 18/5/14 7 4 10 4 75 18 (DEDOUT)	半角 英数大文字	6 固定	•	0
基		ルタを作成した担合けフェルタを探し	半角 英数大文字	10 固定	•	0
報		図面を格納するために「DRAWING」フォル ダを作成した場合はフォルダ名称 (DRAWING で固定)を記入する。	半角 英数大文字	7 固定	•	0
	写真フォルダ名	写真を格納するために「PHOTO」フォルダ を作成した 場合はフォルダ名称(PHOTO で固定)を記入する。	半角 英数大文字	5 固定	•	0
	測量データフォル ダ名	測量データを格納するために「SURVEY」フォルダを作成した場合はフォルダ名称(SURVEY で固定)を記入 する。	半角 英数大文字	6 固定	•	0
	地質アータフォル ダ名	地質データを格納するために「BORING」フォルダを作成した場合はフォルダ名称(BORING で固定)を記入 する。		6 固定	•	0
業務	業務実績システム バージョン番号	国土交通省「電子納品に関する要領・基準」Web サイトを参照し記入する。	半角数字	12		0
件名	業務実績システム 登録番号	コリンズ・テクリスセンターが発行する登録内容確認書に記載される番号を記入する。テクリス登録番号がない 業務は、「O」を記入する。	半角英数字	11	•	0

ページ				 新							旧				
16		設にする	5月日)	テクリス登録番号を記入する。 (詳細は、下欄に別記)	半角英数字	30	•	0	設計書コ (★発注 する項目	主者の指定 (詳細)	ス登録番号を記入する。 は、下欄に別記)	半角英数字	30	•	0
		業	<b>%</b> 名称	設計図書に記載されている業務名称を記え する。 (→全角の数字は、半角で入力します)	半角英数字	127	•	0	業務名称	か 9 つ。 (→全f	書に記載されている業務名称を記入 角の数字は、半角で入力します)	全角文字 半角英数字	127	•	
		住所情		該当地域の住所コードを記入する。当該だない場合は「99999」とする。 (複数記入可)	半角数字	5 固定		⊚	住所情		或の住所コードを記入する。当該が 合は「99999」とする。 己入可)	半角数字	5 固定		<b>⊚</b>
		報※	住所	該当地域の住所を記入する。 (複数記入可)	全角文字 半角英数字	127		0	報(住所	斯 該当地均 (複数記		全角文字 半角英数字	127		<b>⊚</b>
		履行	行期間-着手	契約上の履行期間の着手年月日を CCYY-MM-DD 方式で記入する。月または日が 1 桁が数の場合「0」を付加して、必ず 10 桁で記入する。 (CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日) 例) <mark>令和4年10月1日→2022-10-01</mark>	半角数字 - (HYPHEN- MINUS)	10 固定	•	0	履行期間	MM-DD フ 間-着手 桁の数の 桁で記) (CCYY	の場合「0」を付加して、必ず 10 入する。	半角数字 - (HYPHEN- MINUS)	10 固定	-	⊚
		履行		契約上の履行期間の完了年月日を CCYY MM-DD 方式で記入する。月または日が 桁の数の場合「O」を付加して、必ず 1 桁で記入する。 (CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日) 例) <mark>令和4年10月2日</mark> → <mark>2022-10-02</mark>	1 平角粉字	10 固定	•	0	履行期間	MM-DD 7 間-完了 桁の数( 桁で記) (CCYY	・ 亜酥の 午粉 MM・ H DD・ H)	半角数字 - (HYPHEN- MINUS)	10 固定	•	⊚
		測	也系	日本測地系、世界測地系(JGD2000)、世界 測地系(JGD2011)の区分コードを記入する 日本測地系は「00」、世界測地系 (JGD2000)は「01」、世界測地系(JGD2011) は「02」を記入する。	半角数字	2 固定		0	測地系	測地系( 日本測 (JGD200	也系、世界測地系(JGD2000)、世界 JGD2011)の区分コードを記入する 也系は「00」、世界測地系 10)は「01」、世界測地系(JGD2011) を記入する。	半角数字	2 固定		
			対象水系路線 コード	テクリス入力システムの業務対象水系・路 線等コードを記入する。	半角数字	5 固定		Δ	対象コー	家水系路線テクリン ード 線等コー	ス入力システムの業務対象水系・路 - ドを記入する。	半角数字	5 固定		Δ
				対象水系路線名の情報がある場合に記入する。	全角文字 半角英数字	127		0	対象名	象水系路線対象水系	系路線名の情報がある場合に記入す	全角文字 半角英数字	127		0
	1	場所情報	by .	「現道:1」「旧道:2」「新道:3」「月 調査:0」のいずれかを記入する。	半角数字	1 固定		0	現道	道-旧道区「現道調査:〔	: 1」「旧道: 2」「新道: 3」「未 」のいずれかを記入する。	半角数字	1 固定		0
	1	小系 - 路線情	図象例川コー	「河川コード仕様書」に準拠し発注者が打示する河川コード 派する河川コード 川コードを記入する。 (複数記入可)	半角数字	10 固定		0	場所情報 場所情報	家門川コートする	コード仕様書」に準拠し発注者が指 可川コード ドを記入する。(複数記入可)		10 固定		0
		情報::	左右岸上下線	河川の左岸・右岸の別または道路の上下線 の別を示す左右岸上下線コードを記入す る。 (複数記入 可)		2 固定		0	一   一   一   一   一   一   一   一   一   一	右岸上下線の別を元	左岸・右岸の別または道路の上下線 示す左右岸上下線コードを記入す 复数記入 可)		2 固定		0
			書	n を 4 桁で記入する。 する場合を除き 記入不開	半角数字	4 固定		0	10000000000000000000000000000000000000	-	桁で記入する。 する場合を除 き 記れ不要	半角数字	4 固定		0
			· 点-m	(目)n+m m を 3 桁で記入する。 です。	半角数字	3 固定		0			m 桁で記入する。 です。	半角数字	3 固定		0
			終点側測 点-n	(至)n+m n を 4 桁で記入する。	半角数字	4 固定		0		終点側測(至)n+ 点-n n を 4	m 桁で記入する。	半角数字	4 固定		0

ページ	新								旧			
17	終点側測(至)n+n 点-m m を 3 桁で記入する。	半角数字	3 固定		0			終点側測点。	(至)n+m m を 3 桁で記入する。	半角数字	3 固定	0
	距 起点側距(自)n+m 離 離標-n n を 3 析で記入する。 情 起点側距(自)n+m	半角数字	3 固定		+				(自)n+m n を 3 桁で記入する。	半角数字	3 固定	0
	報 離標-m m を 3 桁で記入する。 ※ 終点側距(至)n+m 離標-n n を 3 桁で記入する。	半角数字半角数字	3 固定 3 固定	_	1			情 起点側距	(自)n+m m を 3 桁で記入する。	半角数字	3 固定	0
	終点側距(至)n+m 離標-m m を 3 桁で記入する。	半角数字	3 固定		0				(至)n+m n を 3 桁で記入する。	半角数字	3 固定	0
	対象領域の最西端の外側境界の経度を記え する。 度(3 桁) 分(2 桁) 砂(2 桁)								(至)n+m m を 3 桁で記入する。	半角数字	3 固定	0
	西側境界座標該当がない場合は「999999999」とする。 経度 (※保管管理システムの地図表示において 使用するので、「99999999」の使用は避け てください。) 例 東経139°38′34″ ⇒ 1393834	,	8~7		0			西側境界座標 経度	対象領域の最西端の外側境界の経度を記入する。 度(3 桁) 分(2 桁) 秒(2 桁) 該当がない場合は「9999999」とする。 (※保管管理システムの地図表示において	- 半角数字	8~7	  ⊚
	境   対象領域の最東端の外側境界の経度を記え 界 東側境界座標 する。 座 経度 度(3 桁) 分(2 桁) 秒(2 桁) 標   該当がない場合は「99999999」とする。 所象領域の最北端の外側境界の緯度を記え	半角数字	8~7		0				使用するので、「999999999」の使用は避け てください。) 例 東経139°38′34″ → 1393834			
	情報 対象領域の最北端の外側境界の緯度を記え する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	半角数字	8~7		0		境界座標情	: 東側境界座標 経度	対象領域の最東端の外側境界の経度を記入 する。 度(3 桁) 分(2 桁) 秒(2 桁) 該当がない場合は「9999999」とする。	半角数字	8~7	
	例 北緯35°28′51″ → 0352651 対象領域の最南端の外側境界の緯度を記え 南側境界座標 する。 緯度 度(3 桁) 分(2 桁) 秒(2 桁) 該当がない場合は「99999999」とする。	半角数字	8~7		0		報	:	対象領域の最北端の外側境界の緯度を記入する。 度(3 桁) 分(2 桁) 秒(2 桁) 該当がない場合は「99999999」とする。 例 北緯35°28′51″⇒ 0352651	半角数字	8~7	  ⊚
	殿当がない場合は「33333333] とりる。 施設名称 (★発注者の指定 する項目) 展生的な施設名称を記入する。 複数ある場合は、「,」(半角カンマ)で区 切って記入する。 (詳細は、下欄に別記)	全角文字 半角英数字	127		⊚ ☆			南側境界座標緯度	対象領域の最南端の外側境界の緯度を記入する。 度(3桁) 分(2桁) 秒(2桁) 該当がない場合は「99999999」とする。	半角数字	8~7	0
	施設コードを記入する。 <u>(0101) 橋梁、(0102) 横断歩道橋、</u>	発注者のする場合	を除			方言小幸	施没青級	没名称 ★発注者の指定 る項目)	具体的な施設名称を記入する。 複数ある場合は、「,」(半角カンマ)で区 切って記入する。 (詳細は、下欄に別記)	全角文字 半角英数字	127	⊚ ☆
	施 設 (0105) 大型カルバート、(0108) 門型権 情 報 (0201) ダム、(0202) 砂筋、(0203) 施設コード (0201) ダム、(0202) 砂筋、(0203) 災害復旧、(0204) 堤防、(0205) 水門。	き、記入 です。 半角数字	<u> </u>		o		発す	主者機関コード ★発注者の指定 る項目)	(詳細は、下欄に別記)	半角数字	8 固定	0
	(0208) 河川、(0207) 樋門・樋管、 (0208) 河川構造物、(0299) その他 (河川分野)、(0501) 直轄が防縮設、 (0599) その他(近郊方)、(0801) 都市2	<u> </u>					名(、	主者機関事務所 ★発注者の指定 る項目)	発注機関・事務所の名称を記入する。 (→発注者機関コード欄参照)	全角文字 半角英数字	127	0
	<u>園、(0699)その他(公園)、(9999)</u> その他(上記 4 分野以外の施設)	_				新 ラ 青 泊	受受	注者名	企業名(正式名称)を記入する。	全角文字 半角英数字	127	<ul><li></li></ul>

ページ	新					旧
18	日本測地系(旧測地系)、 <u>昇測地系(JGD2000,JGD2011)の区分</u> <u>別地系(JGD2000 大GD2010)で見</u> <u>別地系(JGD2000)は「01」、世界</u> 測地 系(JGD2011)は「02」を記入する。		<u>! 固定</u>	<u></u>	<u>o</u>	□ コリンズ・テクリスセンターから通知される企業 ID を記入する。 受注者コード 受注者コードを持たない受注者は、「0」 半角英数字 10 □ ◎ を記入する。
	施設の代表点の緯度を記入する。 施設の代表点の緯度を記入する。 2章 施設情報 度 (4 桁) 分 (2 桁) 秒 (2 桁) 度 (4 桁) 分 (2 桁) 秒 (2 桁) 度 (4 桁) 分 (2 桁) 秒 (2 桁)	半角数字 - - (HYPHEN- 8	!			主な業務の内容を「1. 調査設計」「2. 地質 主な業務の内容 調査」「3. 測量」「4. その他」から選択半角数字 1 固定 □ ◎ し番号を記入する。
	経       (HYPHEN-MINUS) を含み 4 桁とする。         度       施設の代表点の経度を記入する。	MINUS) 半角数字 8			<u>o</u>	業務 務業務分野コード 業務分野コード表より選択し記入する。 半角英数字 7 固定 <b>■</b> ②
	施設情報     度(4 桁) 分(2 桁) 秒(2 桁)       *1)経度     対象領域が西経の場合は、頭文字に「-」 (HYPHEN-MINUS) を含み 4 桁とする。			当の打 県合は		業務キーワード 業務キーワード集より選択し記入する。 全角文字 (複数記入可能) 全角英字 20 ■ ◎
	報 施設情報 解於20代表占の巫而古角麻痺(19 系)の			東日 3 七大 7 -		業務概要 業務の概要を記入する。業務の要点が理解全角文字 しやすいように簡潔かつ正確に記入する。半角英数字 300 ■ ◎
	平面直角座標系 <del>番号 *2)</del>	<u>半角数字</u> <u>2</u>				予備       特記事項がある場合に記入する。       全角文字 半角英数字       127 □ △
	直 直 適能設情報 毎 平面直角座標X 座 平面直角座標X 以 座標で記入する。(n)	<u>半角数字</u>	1			ソフトメーカ用 TAG
	<ul> <li>※11)</li> <li>施設情報</li> <li>平面直角座標子</li> <li>座標</li> <li>・ 位標で記入する。(m)</li> </ul>	MINUS)  半角数字	1			角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。表に示している文字数以内で記入する。 ・※ 複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返す。 【記入者】 ■: テクリスから出力される XML ファイルから取り込むことが可能な項目 □: 電子成果品作成者が記入する項目
	発注者機関コード 発(★発注者の指定 注する項目)	半角数字 8	3 固定	•	0	▲:電子成果品作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目
	著 情 発注者機関事務所 報 名 (★発注者の指定 する項目) 発注機関・事務所の名称を記入する。 (→発注者機関コード欄参照)	全角文字 半角英数字	127		0	【必要度】  ◎: 必須記入。 ○: 条件付き必須記入。(データが分かる場合は必ず入力する)
	受性者名 企業名(正式名称)を記入する。 注 者 コリンズ・テクリスセンターから通知さ	全角文字 半角英数字	127		0	△:任意記入。
	者 コリンズ・テクリスセンターから通知さる企業 ID を記入する。 受注者コード 受注者コードを持たない受注者は、「0を記入する。	17 77. <del>11.</del> 24. 24.	10		<ul><li></li></ul>	☆は、神奈川県県土整備局において独自に必須入力項目としています。
	主な業務の内容を「1.調査設計」「2.地 主な業務の内容 調査」「3.測量」「4.その他」から選 し番号を記入する。	質 択半角数字 1	1 固定		0	
	業 務業務分野コード 業務分野コード表より選択し記入する。 (複数記入可能) 報業務をより、業務キーワード集より選択し記入する。	半角英数字 7	7 固定		$\perp$	
	株物・イング (複数記入可能) ************************************	半角英数字	20	-	$\vdash$	
	業務概要 しやすいように簡潔かつ正確に記入する。		<u>500</u>		0	

ページ	旧
新 19 旧 18    予備	前ページ参照
◎:必須記入。	

ページ		新		lij
新 19		発注者		発注者
旧 18	「★発注者の指定	ではる項目」の詳細	「★発注者の指別	定する項目」の詳細
	項目名	記入内容	項目名	記入内容
	設計書コード	●100万円以上の業務:テクリス登録番号 例:登録番号が「0123-456789」の場合、「一」を除き、 「0123456789」を入力する。	設計書コード	●100万円以上の業務:テクリス登録番号 例:登録番号が「0123-456789」の場合、「一」を除き、 「0123456789」を入力する。
	IXII = J	●100 万円未満の業務:西暦下二桁+固定番号(9999) 例: <mark>令和 4</mark> 年度(20 <mark>22</mark> 年度)の発注業務(受注金額 100 万円未満)の 場合、「 <mark>22</mark> 9999」を入力する。 (テクリスへの登録は受注金額 100 万円以上が対象となっているため)	設計者コート	●100 万円未満の業務:西暦下二桁+固定番号(9999) 例: <mark>平成 29</mark> 年度( <mark>2017</mark> 年度)の発注業務(受注金額 100 万円未満)の場合、「 <mark>17</mark> 9999」を入力する。 (テクリスへの登録は受注金額 100 万円以上が対象となっているため)
新 20 旧 19	発注者コード 31401910 : <mark>3</mark> 31401911 : <mark>4</mark>		発注者コード 31401910: 31401911:	The state of the s
新 23 旧 22	<u>i-Construct</u>	ruction 成果 【ICON】 ion が含まれている場合に作成してください。詳細は、 ion 関連要領等を参照してください。	5.8 i-Const 作成不要	ruction 成果【ICON】 <mark>です。</mark>

ページ			新					旧	
新 24	表 5.9 ファイル命名規	則 (=	L木 委託業務)		表 5.	9 ファイル命名規則	」(土:	木 委託業務)	
旧 23	フォルダ名 (サブフォルダ)	ファイ	1)名	参考例		フォルダ名 (サブフォルダ)	ファイ	1名	参考例
	報告書フォルダ	1	「R」(固定)	例		報告書フォルダ	1	「R」(固定)	例
	(ファイルフォルダ)	2	「E」(固定)	「報告書1番目 」「REPORTO1.PDF」		(ファイルフォルダ)	2	「E」(固定)	報告書1番目 「REPORTO1.PDF」
		3	「P」(固定)				3	「P」(固定)	- NEI ONTOILIBI
		4	「〇」(固定)	↑例 - 報告書 2 番目			4	「〇」(固定)	例 - 報告書 2 番目
		5	「R」(固定)	「REPORTO2.PDF」			5	「R」(固定)	「REPORTO2.PDF」
		6	「T」(固定)				6	「T」(固定)	1
		7	報告書オリジナルファイル				7	報告書オリジナルファイル	1
		8	と合致する連番 nn				8	と合致する連番 nn	
		拡張子	. PDF				拡張子	. PDF	1
	報告書オリジナルファイルフ	1	「R」(固定)	例 報告書1番目のオリジナ		報告書オリジナルファイルフ	1	「R」(固定)	例
	ォルダ   (オリジナルファイルフォル	2	「E」(固定)	教育者 1 番目のオリンテ     ルファイル 1 ~ 4		オルダ	2	「E」(固定)	報告書1番目のオリジナ
	ダ)	3	「P」(固定)	FREPO1_01.DOCXJ		(オリジナルファイルフォル ダ)	3	「P」(固定)	ルファイル1~4 「REP01 01.DOCX」
		5	ファイル番号 nn	FREPO1_02.DOCX」 FREPO1_03.DOCX」			4	ファイル番号 nn	FREP01_02.DOCXJ
		6	「_」(固定)	FREPnn_mm. XSLXJ			5		FREP01_03.DOCXJ FREPnn_mm.XSLXJ
		7	·連番 mm	- 1791   報告書 2 番目のオリジナ			6	「 _ 」(固定)	例
		8	建實 加加	ルファイル		8	連番 mm	報告書 2 番目のオリジナ ルファイル	
		拡張子	オリジナルファイルによる	FREPO2_01.DOCXJ			拡張子	オリジナルファイルによる	FREPO2_01.DOCXJ
	図面フォルダ	1	A CL CATA COT	例 1、 一般工事の当初設計・平		図面フォルダ	1	ライフサイクル (注)	例 1、
		3	全体の通し番号	面図・全体の2枚目			2	整理番号	一般工事の当初設計・平
		4	ライフサイクル (注)	- 「FOO2COPLZ-平面図.SFC」			3	図面種類	- 面図・全体の 2 枚目 「COPLOO2Z.SFC」
		5	整理番号	例 2、			4	(CAD 製図基準による)	
		6	図面種類	一般工事の第2回変更設 計・構造図・全体の7枚			5		- 例 2、   一般工事の第 2 回変更設
		7	(CAD 製図基準による)	目			6	全体の通し番号	計・構造図・全体の7枚
		8	改訂履歴「Z」(固定) 格納時は最終版ですので、	「007C2VSZ-構造図.SFC」			7		☐ 「C2VS007Z.PDF」
			「Z」となります。	詳細は、「CAD 製図基準」				改訂履歴「乙」(固定)	1084000124101
		<u>~64</u>	ユーザ定義領域 全角文字・半角英数大文字 (52 文字以下)	を参照。			8	校訂復歴「乙」(固定) 格納時は最終版ですので、 「乙」となります。	詳細は、「CAD 製図基準」 を参照。
		拡張子		-			拡張子	. SFC . PDF	C D7Mo
	写真フォルダ	1	P	例、		写真フォルダ	1	P	例、
	(写真ファイルフォルダ)	2		全体の 5 枚目の写真ファ		(写真ファイルフォルダ)	2		全体の 5 枚目の写真ファ
		3	全体の通し番号	「P0000005.JPG」			3	- 全体の通し番号	「P0000005.JPG」
		4	1				4	1	

ページ			新				旧	
新 25 旧 24		5 6 7 8				5 6 7 8		
	写真フォルダ(参考図ファイルフォルダ)	拡張子 1 2 3 4 5 6 7 8	. JPG、 <mark>JPEG</mark> D 全体の通し番号	例、 全体の 5 枚目の写真ファイルに対応する参考図ファイルをスキャナで読み 込み 「D0000005. TIF」	写真フォルダ (参考図ファイルフォルダ)	拡張子 1 2 3 4 5 6 7 8	. JPG D - - 全体の通し番号	例、 全体の 5 枚目の写真ファイルに対応する参考図ファイルをスキャナで読み込み 「D00000005. TIF」
	面 ファイルの *測量フォルダ(SURVEY)の	<ul><li>命 名 <sup>j</sup></li><li>命名規則</li></ul>	JPG・JPEG・TIF C 維持管理:M 測量:S 見 則 は 、 「 CAD 製 図 は、「測量成果電子納品要能 名規則は、「地質・土質調査	③ 基 準 」 を 参 照 。 頁」を参照.	面 ファイルの *測量フォルダ(SURVEY)の	「施工: 命名: 命名規則	JPG・TIF  C 維持管理:M 測量:S 規 則 は、「CAD 製 [  引は、「測量成果電子納品要  方名規則は、「地質・土質調	図 基 準 」 を 参 照 。 領」を参照.

ページ 新 28 5.10.4 電子媒体が複数枚になる場合 5.10.4 電子媒体が複数枚になる場合 格納するデータの容量が大きく、1枚の電子媒体に納まらず複数枚になる場 格納するデータの容量が大きく、1枚の電子媒体に納まらず複数枚になる場 旧 27 合は、フォルダ毎に分割して格納します。各電子媒体には、同一の業務管理 合は、フォルダ毎に分割して格納します。各電子媒体には、同一の業務管理 ファイル (INDEX D. XML) 及び DTD ファイル (INDE\_DO<mark>6</mark>. DTD) を格納します。 ファイル(INDEX\_D. XML)及び DTD ファイル(I<mark>DXC</mark>\_DO<mark>4</mark>. DTD)を格納します。 電子媒体が2枚になる場合の例を次に示す。 電子媒体が2枚になる場合の例を次に示す。 **REPORT** REGISTER INDEX\_D. XML DRAWING DRAWING INDEX\_D. XML PHOTO PH0T0 DTD DTD 基礎情報 SURVEY SURVEY 基礎情報 <メディア番号>1</メディア番号> <メディア番号>1</メディア番号> INDE DOG. DTD <メディア番号>2</メディア番号> INDE\_DO4. DTD BORING BORING <メディア番号>2</メディア番号> <メディア総枚数>2</メディア総枚数> <メディア総枚数>2</メディア総枚数> <メディア総枚数>2</メディア総枚数> <メディア総枚数>2</メディア総枚数> 分割して格納 分割して格納 XML XML XML INDEX\_D. XML 2/2 INDEX\_D. XML 1/2 INDEX\_D. XML 1/2 INDEX\_D. XML DTD DTD DTD 同一 同一 D06. NDE DOG NDE DO4. DTD INDE DO4 DTE 【1枚目】 【2枚目】 【1枚目】 【2枚目】 **REPORT** REGISTER DRAWING ICON PH0T0 図 5.10.4 電子媒体が 2 枚になる場合の作成例 図 5.10.4 電子媒体が 2 枚になる場合の作成例 新 29 5.11.4 電子成果品の内容の確認(発注者) 5.11.4 電子成果品の内容の確認 (発注者) 旧 28 新規 (6) i-Construction データ【ICON】 ファイルの格納イメージや、データの構成については、i-Construction 関連 領等を参照してください。

ページ		新			旧
新 32	7 写真		7	写真	
旧 31	7.2 ファイ	′ル形式	7.	2 ファイ	ル形式
	写真の	ファイル形式は、次のとおりとします		写真のフ	ファイル形式は、次のとおりとします
		表 7.2a 写真の仕様			表 7.2a 写真の仕様
	画素数	100万画素~300万画素程度(=1,200×900程度~ 2,000×1,500程度)130万画素を推奨 必要以上に高い画素数は選択しない。 黒板の文字及び撮影対象が確認できること。		画素数	100万画素~300万画素程度 (=1,200×900程度~ 2,000×1,500程度) 130万画素を推奨 必要以上に高い画素数は選択しない。 黒板の文字及び撮影対象が確認できること。
	形式	JPEG形式(拡張子 JPG <mark>, JPEG</mark> ) 圧縮率、撮影モードは協議の上決定する。		形式	JPEG形式 (拡張子 JPG) 圧縮率、撮影モードは協議の上決定する。

ページ					新								旧			
新 33	7.4	写真	管理	ファイルの	 の作成				7.4 写	真管	理フ	ファイルの	作成			
旧 32					表 7.4 写真管理項目								表 7.4 写真管理項目			
		分類	項目	各	記入內容	データ表現	文字数	必要		分類	項目名	3	記入内容	データ表現	文字数	必要度
		基礎	写真:	フォルダ名	PHOTO/PIC	半角英大文 字	9 固定	0		基礎	写真に	フォルダ名	PHOTO/PIC	半角英大文 字	9 固定	
		情 報	参考图	図フォルダ名	PHOTO/DRA (参考図ファイルを格納するために 「DRA」サブフォルダを作成する場合)	半角英大文字	9 固定	0		情 報	参考図	【フォルダ名	PHOTO/DRA (参考図ファイルを格納するために 「DRA」サブフォルダを作成する場合)	半角英大文 字	9 固定	0
			適用引	要領基準	電子成果品の作成で適用した版を記入する。「土木 <mark>202003</mark> -01」で固定。	全角文字 半角英数字	30	0			適用要	受領基準	電子成果品の作成で適用した版を記入す る。「土木 <mark>201603</mark> -01」で固定。	全角文字 半角英数字	30	⊚
		写							写真情報※	写真ファイル	シリアル番号	写真通し番号。提出時の電子媒体を通して、一連のまとまった写真についてユニークであれば、中抜けしてもよい。123 枚目を、"000123"の様に 0 を付けて記入してはいけない。	半角数字	7		
			1	1		半角英大文 字	<u>13</u>	0			情	写真ファイル 名	写真ファイル名称を拡張子も含めて記入す る。	半角英大文 字	<u>12 固定</u>	
				写真ファイル 日本語名	写真ファイルに関する日本語名等を記入す る。	全角文字 半角英数字	127	Δ			1	写真ファイル 日本語名	写真ファイルに関する日本語名等を記入す る。	全角文字 半角英数字	127	Δ
				メディア番号	一連のまとまった写真について、保存されている電子媒体番号を記入する。単一の電子媒体であれば、全て"1"となる。		8	0					一連のまとまった写真について、保存されている電子媒体番号を記入する。単一の電子媒体であれば、全て"1"となる。	半角数字	8	
			撮影工種	写真 - 大分類	写真を撮影した業務の種別を「工事」「測量」「調査」「地質」「広報」「設計」 「その他」から選択して記入する。	全角文字 半角英数字	8	0			ホノ	写真 - 大分類	写真を撮影した業務の種別を「工事」「測量」「調査」「地質」「広報」「設計」 「その他」から選択して記入する。	全角文字 半角英数字	8	
			区 分	写真区分	写真管理基準の分類に準じ、「着手前及び 完成写真」(既済部分写真等を含む)「施工 状況写真」「安全管理写真」「使用材料写 真」「品質管理写真」「出来形管理写真」 「災害写真」「事故写真」「その他」(公 害、環境、補償等)の区分のいずれかを記 入する。 「提出頻度写真」ではない場合は、記入は 不要とする。		127	0			分分	写真区分	写真管理基準の分類に準じ、「着手前及び 完成写真」(既済部分写真等を含む)「施工 状況写真」「安全管理写真」「使用材料写 真」「品質管理写真」「出来形管理写真」 「災害写真」「事故写真」「その他」(公 害、環境、補償等)の区分のいずれかを記 入する。 「提出頻度写真」ではない場合は、記入は 不要とする。	全角文字 半角英数字	. 92% t	*使用可能
				工種	記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	0				工種	記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	

ページ			新							旧			
新 34 旧 33		種別	記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	0		#	種別	記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	0
		細別	記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	0		â	細別	記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	0
		写真タイトル	写真の撮影内容がわかるように、写真管理 基準の撮影項目、撮影時期に相当する内容 を記入する。	全角文字 半角英数字	127	0		2	写真タイトル	写真の撮影内容がわかるように、写真管理 基準の撮影項目、撮影時期に相当する内容 を記入する。	全角文字 半角英数字	127	0
		工種区分予備	工種区分に関して特筆事項があれば記入する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	Δ		-	工種区分予備	工種区分に関して特筆事項があれば記入する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	Δ
	付 加 情 報 ※	   参考図ファイ   ル名	撮影位置図、凡例図等の参考図のファイル 名を記入する。黒板に記した図の判読が困 難となる場合、又は当該写真に関し、撮影 位置、撮影状況等を説明するために位置図 面または凡例図等の参考図を受注者が作成 している場合に記入する。		<u>13</u>	   ⊚	力 情 幸	. 17	参考図ファイ ル名	撮影位置図、凡例図等の参考図のファイル 名を記入する。黒板に記した図の判読が困 難となる場合、又は当該写真に関し、撮影 位置、撮影状況等を説明するために位置図 面または凡例図等の参考図を受注者が作成 している場合に記入する。		12	0
			参考図ファイルに関する日本語名等を記入 する。	全角文字 半角英数字	127	0		- 17	参考図ファイ ル日本語名	参考図ファイルに関する日本語名等を記入 する。	全角文字 半角英数字	127	0
		参考図タイト ル	参考図の内容が判るようなタイトルを記入する。黒板に記した図の判読が困難となる場合、又は当該写真に関し、撮影位置、撮影状況等を説明するために位置図面または凡例図等の参考図を受注者が作成している場合に記入する。		127	0		Ī	参 <b>考</b> 図タイト ル	参考図の内容が判るようなタイトルを記入 する。黒板に記した図の判読が困難となる 場合、又は当該写真に関し、撮影位置、撮 影状況等を説明するために位置図面または 凡例図等の参考図を受注者が作成している 場合に記入する。		127	0
		付加情報予備	参考図、撮影箇所等に関して特筆事項があ れば記入する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	Δ		ſ	付加情報予備	参考図、撮影箇所等に関して特筆事項があ れば記入する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	Δ
	撮 影 情 報	撮影箇所	当該写真に関する測点位置、撮影対象まで の距離、撮影内容等を簡潔に記入する。撮 影位置図上に複数撮影位置が記載されてい る場合には、位置図上の記号等を記入す る。	全角文字 半角英数字	127	0	景 11 - 12 - 12 - 12 - 12 - 12 - 12 - 12 -	最影青級	最影箇所	当該写真に関する測点位置、撮影対象まで の距離、撮影内容等を簡潔に記入する。撮 影位置図上に複数撮影位置が記載されてい る場合には、位置図上の記号等を記入す る。	全角文字 半角英数字	127	0
		撮影年月日	写真を撮影した年月日をCCYY-MM-DD 方式 で記入する。月または日が 1 桁の数の場合 「O」を付加して、必ず 10 桁で記入する。 (CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日) 例)平成 29 年 4 月 1 日 → 2017-04-01	半角数字 (HYPHEN- MINUS)	10 固定	0		ā	撮影年月日	写真を撮影した年月日をCCYY-MM-DD 方式 で記入する。月または日が 1 桁の数の場合 「0」を付加して、必ず 10 桁で記入する。 (CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日) 例)平成 29 年 4 月 1 日 → 2017-04-01	半角数字 (HYPHEN- MINUS)	10 固定	0
	ft3	浮真	写真管理基準の撮影箇所一覧表に示される 提出頻度が不要以外の写真の中から工事の 全体概要や当該工事で重要となる代表写真 の場合、「1」を記入する。代表写真でな い場合は「0」を記入する。	半角数字	1 固定	0	<b>(℃</b> ₹	表写	滇	写真管理基準の撮影箇所一覧表に示される 提出頻度が不要以外の写真の中から工事の 全体概要や当該工事で重要となる代表写真 の場合、「1」を記入する。代表写真でな い場合は「0」を記入する。	半角数字	1 固定	0
	提出	·頻度写真	写真管理基準の提出頻度に基づく写真である場合、「1」を記入する。それ以外の場合は「0」を記入する	半角数字	1 固定	0	提出	出頻	度写真	写真管理基準の提出頻度に基づく写真である場合、「1」を記入する。それ以外の場合は「0」を記入する	半角数字	1 固定	0

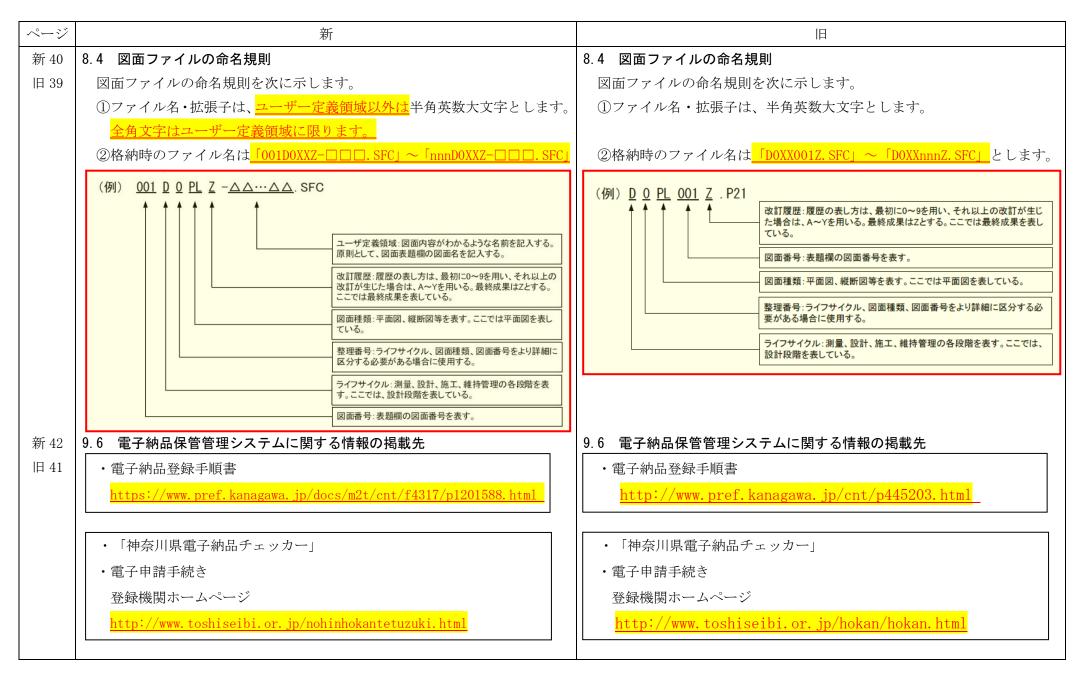
ページ		—————————————————————————————————————						旧			
新 35	+		1			1					L
旧 34	施工管理值	黒板の判読が困難な場合、設計寸法及び実 測寸法等の補足事項を記入する。	全角文字 半角英数字	127	0		施工管理値	黒板の判読が困難な場合、設計寸法及び実 測寸法等の補足事項を記入する。	全角文字 半角英数字	127	0
	受注者説明文	受注者で検査立会者、特筆事項等があれば記入する。	全角文字 半角英数字	127			受注者説明文	受注者で検査立会者、特筆事項等があれば 記入する。	全角文字 半角英数字	127	Δ
	ソフトメーカー用 TAG	ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	Δ			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。 (複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	Δ
	<ul><li>・全角文字と半角英数 角英数字2文字で全</li><li>・※:複数ある場合に</li><li>【必要度】</li><li>②:必須記入</li></ul>	る。(複数記入可) 女字が混在している項目については、全角の 全角文字 1 文字に相当する。 にはこの項を必要な回数繰り返す。 己入(データが分かる場合は必ず入力する)				· ※ 【业	角英数字2文字で全 ・・複数ある場合に 公要度】 シ:必須記入	る。(複数記入可)  字が混在している項目については、全角の 注角文字 1 文字に相当する。 はこの項を必要な回数繰り返す。 入 (データが分かる場合は必ず入力する)			

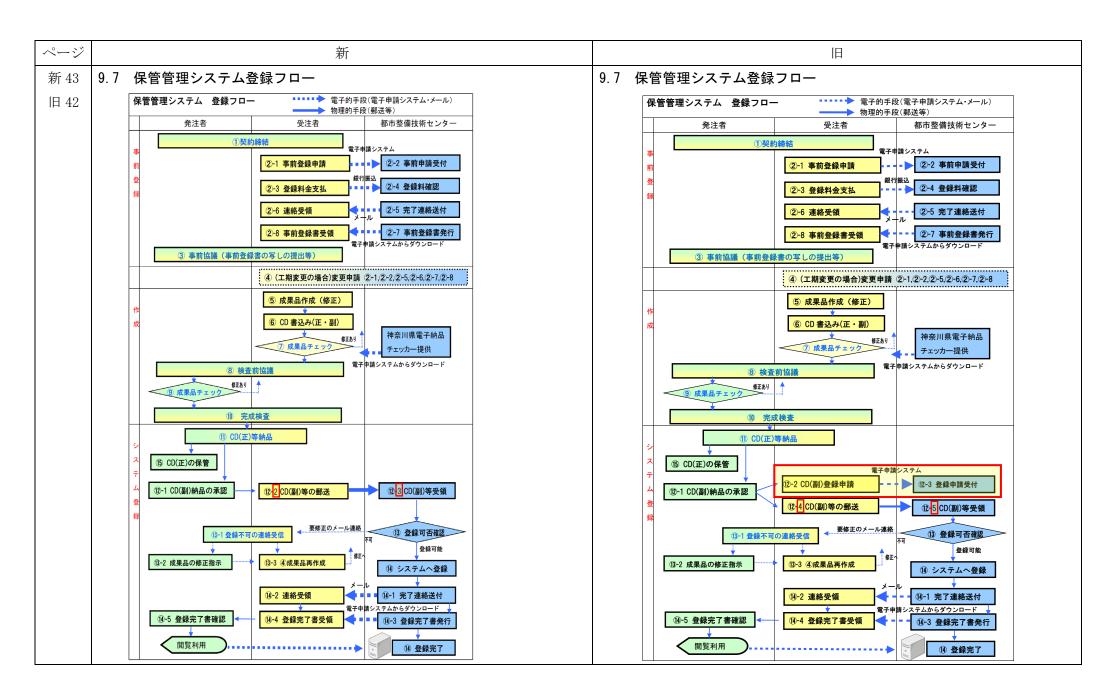
ページ				新								旧			
新 36	8. 3	図面管	雪理ファイル					8	. 3	図[	面管理ファイル				
旧 35		表	8.3 図面管	管理項目 (CAD 製図基準より転載	<del>(</del> )						表 8.3 区	図面管理項目 (CAD 製図基準より	転載)		
	分類o	項目名	1	記入内容	データ表現	文字 数	必要度	分	類 o	項目	1名	記入内容	データ表現		必要度
	1	適用要		図面作成時に適用した基準を記入する。 記入例 土木 <mark>201703</mark> -01	全角文字 半角英数字	30			1	適月		図面作成時に適用した基準を記入する。 記入例 土木 <mark>201603</mark> -01	全角文字 半角英数字	30	
	2	*		本基準で対象とする 34 工種と地質を 001 ~035 の数値で記入する。 →工種等一覧参照 その他の追加工種がある場合は、追加工種 を 100~999 の数値で、昇順で記入する。 なお、100~999 の数値を記入した場合に は、3、4 の項目を必ず記入する。	半角数字	3	©		2	対象	R工種(数値)	本基準で対象とする 34 工種と地質を 001 ~035 の数値で記入する。 → <b>工種等一覧参照</b> その他の追加工種がある場合は、追加工種 を 100~999 の数値で、昇順で記入する。 なお、100~999 の数値を記入した場合に は、3、4 の項目を必ず記入する。	半角数字	3	©
	共通情報	追加 工種	追加対象工種(数値)	本基準で定義していない工種を追加する 場合は、100~999 の数値を記入する。	半角数字	3			共通情報	追力工作	ル   (数1個)	本基準で定義していない工種を追加する 場合は、100~999 の数値を記入する。	半角数字	3	
	4	*1)	追加対象工種 (概要)	上記の追加工種の概要を具体的に記入する。 (3 の項目とセットで複数入力可)	全角文字 半角英数字	127	0		4	** *1)	追加対象工種 (概要)	上記の追加工種の概要を具体的に記入する。 (3 の項目とセットで複数入力可)	全角文字 半角英数字	127	0
	5	サブフ	追加サブフォ ルダ名称	サブフォルダを作成したときのサブフォル ダ名称を記入する。 (重複名称は不可。)	半角英数大文字	8			5	サブフ		サブフォルダを作成したときのサブフォル ダ名称を記入する。(重複名称は不可。)	半角英数大文字	8	
	6	オルダ※	追加サブフォ ルダ名称の概 要		全角文字 半角英数字	127	0		6	オルダ※	追加サブフォ ルダ名称の概 要	上記のサブフォルダの概要を具体的に記入する。 (5 の項目とセットで複数入力可)	全角文字 半角英数字	127	0

ページ			新							旧			
新 37		7 図面名	表題欄に記述する図面名を記入する。	全角文字 半角英数字	64		7	1	図面名	表題欄に記述する図面名を記入する。	全角文字 半角英数字	64	
旧 36	図面	8 図面ファイル名	・図面ファイルのファイル名の拡張子を含めて記入する。		64		面 8	2	図面ファイル名	図面ファイルのファイル名の拡張子を含めて記入する。	半角英数大文 字	<u>12</u>	
	情報		・全角文字はユーザー定義領域に限る。	字	_		報 *2) 9	f	作成者名	表題欄に記述する会社名を記入する。	全角文字 半角英数字	32	
	*2)	9 作成者名	表題欄に記述する会社名を記入する。	半角英数字	32		10	0	フトウェア名	図面ファイルを作成したソフトウェア名 を、バージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	
		10 <mark>図面ファイル作成ソ</mark> フトウェア名	図面ファイルを作成したソフトウェア名 を、バージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64			$\top$	縮尺	縮尺を記入する。 複数の縮尺が混在する場合は、代表縮尺 を記入する。	半角英数字	16	0
		11 縮尺	縮尺を記入する。 複数の縮尺が混在する場合は、代表縮尺を記入する。	半角英数字	16	0	12	2 🗈	図面番号	表題欄に記述する図面番号を記入する。	半角数字	3	
		12 図面番号	表題欄に記述する図面番号を記入する。 本基準で対象とする34工種と地質を001	半角数字	3		18		村象工種 (数値)	本基準で対象とする 34 工種と地質を 001 ~035 の数値で記入する。 → <b>工種等一覧参照</b> その他追加 工種がある場合は、追加工種を	半角数字	3	
		13対象工種(数値)	〜035の数値で記入する。 → <b>工種等一覧参照</b> その他追加 工種がある場合は、追加工種を 100〜999 の数値を昇順で記入する。		3		14	45	SXF のバージョン	100~999 の数値を昇順で記入する。  ・SXF Ver.2.0 のデータで出力した場合 は 「2.0」と記入する。 ・SXF Ver.3.0 のデータで出力した場合 は 「3.0」と記入する。 ・SXF Ver.3.1 のデータで出力した場合は	半角英数字	3	<u> </u>
		14 SXF のバージョン	<ul> <li>SXF Ver.2.0 のデータで出力した場合は「2.0」と記入する。</li> <li>SXF Ver.3.0 のデータで出力した場合は「3.0」と記入する。</li> <li>SXF Ver.3.1 のデータで出力した場合は「3.1」と記入する。</li> </ul>	半角英数字	3		18	55	SAF ファイル名	「3.1」と記入する。  SAF ファイルがない場合、もしくは SXF(P2Z)形式の場合は「0」と記入する。 SAF ファイルが発生する場合は、SAF ファイル名を記入する。 例) DOPL001Z P21 に SAF ファイルが 生成された場合 のファイル 名:	半角英数大文字	<u>12</u>	
		15 SAF ファイル名	・SAFファイルがない場合、もしくは SXF(P2Z)形式の場合は「0」と記入す る。SAFファイルが発生する場合は、 SAFファイル名を記入する。 例)001D0PLZ-全体平面図.P21に SAFファイルが 生成された場合のファイル名:		. <u>64</u>	   ⊚	16	6	ラ ラスタファイ ル数 *3) イル	DOPL001Z.SAF  図面で利用するラスタファイルの枚数 を記入する。 ラスタファイルを利用しない場合、もし くは SXF(P2Z)形式の場合は「0」と記入する。  図面で利用するラスタファイルがある 場合	半角英数大文 字	2	
		ル ラ ス ラスタファイ 16 フ 地数 ァ *3)	001D0PLZ-全体平面図.SAF         ・全角文字はユーザー定義領域に限る。         図面で利用するラスタファイルの枚数 を記		2	<ul><li>⊚</li></ul>	17	7	ラスタファイ ル名 *3) ※	は、全てのラスタファイル名を記入する。 (複数入力可) 例)	半角英数大文 字	<u>12</u>	0

ページ						新							旧			
新 38 日 37		7	- 1	 ラスタ ル名	ファイ	<ul> <li>・図面で利用するラスタファイルがある場合は、全てのラスタファイル名を記入する。(複数入力可)</li> <li>例) SXF Ver.2.0 の場合</li></ul>	· 全角文字	64		追加図面種類	追: (I	加図面種類略語)	本基準で定義していない図面種類を追加する場合に、本基準に準じた半角英数字2文字の略語で記入する。(ただし、 同一工種による略語の重複は、認めない。)	半角英数字	2	0
				*3) ※		体平面図 TIF   SXF Ver 3.0 以上の場合   001D0PLZ・全体平面図 P21 に対応した 1	字	. <u>v</u>	0	19		加図面種類 概要)	上記の追加図面種類の概要を具体的に 記入する。	角英数字	127	
						枚 (ラス タファイル番号が 1 の場合) の ラスタファイル名: 001D0PLZ-全体平面	<b>I</b>			20 格納	サブ	フォルダ	図面を格納した追加サブフォルダ名を 記入 する。	半角英数大文字	8	0
	1	8	種類	(略譜	•)	本基準で定義していない図面種類を追加する場合に、本基準に準じた半角英数字 2 3 字の略語で記入する。(ただし、同一工種による略語の重複は、認めない。)	半角英数字	2	0	21	測:	地系	日本測地系 (旧測地系)、世界測地系 (JGD2000,JGD2011)の区分コードを記 入する。 日本測地系は「00」、 世界測地系(JGD2000)は「01」、 世界測地系(JGD2011)は「02」 を記入する。	半角数字	2	<ul><li></li></ul>
	1	9	j	追加図 (概要		上記の追加図面種類の概要を具体的に 記力する。	角英数字	127	,	22	               	基準点情	を配入する。 図面中の1点の緯度を記入する。 度4桁)分(2桁)秒(2桁)	半角数字	8	
	2	0格	納サ:	ブフォ	ルダ	図面を格納した追加サブフォルダ名を 記力する。	、半角英数大文 字 字	8	0		月 月 月 ※					( <u>(</u> ()
						日本測地系 (旧測地系)、世界測地系 (JGD2000,JGD2011) の区分コードを 記 入する。	3			23 基 準 点 情	E	基準点情報 経度	図面中の 1 点の経度を記入する。 度(4 桁)分(2 桁)秒(2 桁)	半角数字	8	
	2	:1	1	測地系	•	トゥる。 日本測地系は「00」、 世界測地系(JGD2000)は「01」、 世界測地系(JGD2011)は「02」 を記入する。	半角数字	2	 ⊚	24*4)	平面直角座標	基準点情報 報平面 面角座標 系番号 *5)	図面中の 1 点の平面直角座標(19 系)の系番 号を記入する。	半角英数字	2	
	2	2 基点		経度		図面中の 1 点の緯度を記入する。 度(4桁) 分(2桁) 秒(2桁)	半角数字	8	(©)	25	*	報平面	図面中の 1 点の平面直角座標(19 系)を X 座標で記入する。(m)	半角数字 - (HYPHEN - MINUS)	11	(@)
	2	3 *4		<b>\$</b> [		図面中の 1 点の経度を記入する。 度(4 桁) 分(2 桁) 秒(2 桁)	半角数字	8		26		直角座標	図面中の1点の平面直角座標(19 系)をY座標で記入する。(m)	(HYPHEN-	11	
	2	4		南 直 角座	平面	図面中の1片の平面直角麻痺(10 系)の系数	半角英数字	2		27 その	新規レ	Y 座標 新 規 レ イ ヤ (略語)	選択した工種で定義していないレイヤ を追加する場合に、本基準に準じたレイヤ名称 256 文字以内の半角英数大文字 で記入する。	MINUS) 半角英数大文 字	256	
	2	5		<b>幹</b> 直		図面中の 1 点の平面直角座標(19 系)を X 別標で記入する。(m)	半角数字 在 (HYPHEN- MINUS)	11	<b>(</b> (©)	28	イヤ ※ *6	新規レイ ヤ (概要)	る。 27 の項目で追加した新規レイヤに関する内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	

ページ						新									旧			
新 39 旧 38	1	26	6			図面中の 1 点の平面直角座標(19 系)を Y 座標で記入する。(m)	半角数字 - (HYPHEN- MINUS)	11		7	2:			E者説明文 E者説明文	受注者側で図面に付けるコメントを記入する。 発注者側で図面に付けるコメントを記入す	半角英数字	127	
		2'	7	新規レ	_ ///	選択した工種で定義していないレイヤ を追加する場合に、本基準に準じたレイヤ名称 256 文字以内の全角文字(全角文字はユーザー定義領域に限る)及び半角英数大文字		256		ン ソ	3	1	デューディー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	44 H	その他予備項目を記入する。 (複数入力可) ソフトウェアメーカが管理のために使用す		127	
		28	8 その 他	イヤ ※ *6)	新規レイ ヤ (概要)	で記入する。 27 の項目で追加した新規レイヤに関する内容を記入する。	全角文字   半角英数字	127	0		>	兰角英	数字 2	文字で全	る。(複数入力可) が混在している項目については、全角の文 角文字 1 文字に相当する。 の項を必要な回数繰り返す	1 / 4 / 5 / 5 / 5	127	
			9	受注	者説明文	受注者側で図面に付けるコメントを記入する。	半角英数字	127	Δ		0	要度】 : 必須 : 条件	記入	海記入(デ	- データが分かる場合は必ず記入する)			
		30	0	発注	:者説明文	発注者側で図面に付けるコメントを記入す る。	全角文字 半角英数字	127	Δ	*		:任意	,,_,	場合は、「3	3追加対象工種(数値)」、「4追加対象工種(概要)	」をセットで複	复数回網	<b>繰り</b>
			1	予備	Î	その他予備項目を記入する。 (複数入力可)	全角文字 半角英数字	127	Δ		2) 🗵				を複数回繰り返す。 「16ラスタファイル数」で記入した枚数と同じ数を、	繰り扱い記入	する.	ラス
	ソ	フト	メーク	カ用 TA	AG	ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数入力可)	全角文字 半角英数字	127	Δ		う た	!ファィ }い。	イルがな	い場合(「	16ラスタファイル数」で「0」と記入)は、「17ラン	スタファイル名	」は記	込し
		半 <mark>∑</mark> : : (必 : (○:	ド角英 マイル ※複数 要度】 : 必須	数字 2 <mark>名、SA</mark> ある場 記入 記	文字で全 <u>F ファイ</u> 合にはこ	が混在している項目については、全角の文 角文字 1 文字に相当する。ただし、図面フ ル名の文字数は対象外となる。 の項を必要な回数繰り返す 「一夕が分かる場合は必ず記入する)				*	る 5)平 6)本	〉。 革面直角 基準で	角座標系 で定義し	番号の詳細し	「一般図」の基準点情報は、21〜23又は21、24〜2 こついては、国土地理院のホームページを参照する。 現レイヤを追加する場合は、「27新規レイヤ(略語) 返す。			





ページ			新			旧
新 46	12	本ガイドラインに関係する	URL 一覧	12	本ガイドラインに関係するし	JRL 一覧
旧 45	;	資料名	URL (開設者)		資料名	URL (開設者)
	1	「電子納品運用ガイドライン」 「協議チェックシート」 「電子媒体納品書」	http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4317/p127 59.html (神奈川県)	1	「電子納品運用ガイドライン」 「協議チェックシート」 「電子媒体納品書」	http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4317/p127 59.html (神奈川県)
	2	「土木設計業務等の電子納品要 領」 「CAD 製図基準」 「デジタル写真管理情報基準」 「測量成果電子納品要領」 「土質調査成果電子納品要領 (案)」 電子納品に関する各種情報・資料	http://www.cals-ed.go.jp/cri_point/ (国土交通省) 「国土交通省 電子納品ホームページ」	2	「土木設計業務等の電子納品要領」 「CAD 製図基準」 「デジタル写真管理情報基準」 「測量成果電子納品要領」 「土質調査成果電子納品要領 (案)」 電子納品に関する各種情報・資料	http://www.cals-ed.go.jp/cri_point/ (国土交通省) 「国土交通省 電子納品ホームページ」
		「測量・調査・設計業務共通仕 様書」 「土木工事写真管理基準」	http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f490113/p6 52344.html (神奈川県)	3	「測量・調査・設計業務共通仕 様書」 「土木工事写真管理基準」	http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f490113/p6 52344.html (神奈川県)
	4 :	境界座標入力支援サービス	http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/rect/index. html (国土地理院)	4	境界座標入力支援サービス	http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/rect/index. html (国土地理院)
	5	保管管理システム関係 「電子納品登録手順書」	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2t/cnt/f4317/p1201588.html (神奈川県)	5	保管管理システム関係 「電子納品登録手順書」	http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p445203.ht ml (神奈川県)
	6	保管管理システム関係 「電子申請手続き」等	http://www.toshiseibi.or.jp/nohinhokantetuzuki.html (公財) 神奈川県都市整備技術センター	6	保管管理システム関係 「電子申請手続き」等	http://www.toshiseibi.or.jp/hokan/hokan.html (公財) 神奈川県都市整備技術センター
	7	「神奈川県電子納品チェッカ 一」	http://www.toshiseibi.or.jp/nohinhokantetuzuki.html(公財) 神奈川県都市整備技術センター	7	「神奈川県電子納品チェッカー」	http://www.toshiseibi.or.jp/hokan/hokan.html  (公財) 神奈川県都市整備技術センター

ページ				新						旧		
新 47 旧 46	13			Ⅱ県のガイドライ <mark>月版</mark> )相違点一覧			月 13	国土交通省 <i>0</i> <mark>4 月版</mark> )相違 <i>1</i>		Ⅰ県のガイドライ 委託業務等)	ン( <mark>H24 年 4 月版</mark>	・H29 年
	-		国 土木設計業務等の電 子納品等要領・同ガ イドライン <mark>℃.3</mark>	県(旧版) 電子納品運用ガイドラ イン<土木委託業務編 > H29.4(R3.4 一部改定)	県 電子納品運用ガイドラ イン<土木委託業務編 > <mark>R4.10</mark>	記述節番			国 土木設計業務等の電 子納品等要領・同ガ イドライン H28.3	県 (旧版) 電子納品運用ガイドラ イン<土木委託業務編 > H24.4	県 電子納品運用ガイドラ イン<土木委託業務編 > H29.4	記述節番
			土木設計業務等の電 子納品等要領 <u>R2.3</u>	土木設計業務等の電子 納品等要領 <mark>H28.3</mark>	土木設計業務等の電子 納品 <del>等要</del> 領 <mark>22.3</mark>	1.3			土木設計業務等の電子納品等要領 H28.3	土木設計業務等の電子 納品等要領(案) H20.5	土木設計業務等の電子 納品等要領 H28.3	1.3
		準拠する国の要領 基準類	CAD 製図基準 H29.3	CAD 製図基準 H28.3	CAD 製図基準 H29.3	1.3		準拠する国の要領 基準類	CAD 製図基準 H28. 3	CAD 製図基準(案) H16.6	CAD 製図基準 H28. 3	1.3
		<del>圣华</del> 類	デジタル写真管理情 報基準 <u>R2.3</u>	デジタル写真管理情報 基準 <u>H28.3</u>	デジタル写真管理情報 基準 <u>R2.3</u>	1.3			デジタル写真管理情 報基準 <u>H28.3</u>	デジタル写真管理情報 基準(案) <u>H20.5</u>	デジタル写真管理情報 基準 <u>H28.3</u>	1.3
			<u>i-Construction</u> 関連要領等		<u>i-Construction</u> 関連要領等	1.3		電子納品対象とする書類	設計図書で指定		詳細を記載(書類名・ 格納フォルダ・要否)	1.7
		電子納品対象とする書類	設計図書で指定	詳細を記載(書類名・ 格納フォルダ・要否)	同左	1.7		業務管理ファイル の記入内容説明		工事編を参照する	業務管理ファイルの記 入内容を記載	5.2
		業務管理ファイルの記入内容説明		<u>業務管理ファイルの記</u> 入内容を記載	同左	5.2		業務管理ファイル 発注者が指定する 入力項目	_	工事編を参照する	指定する項目を明確化 事前協議時に指定	5.2
		業務管理ファイル 発注者が指定する 入力項目		指定する項目を明確化 <u>事前協議時に指定</u>	同左	5.2		業務管理ファイル 設計書コード欄	発注者の指示	テクリス登録番号	同左	5.2
		業務管理ファイル 設計書コード欄	発注者の指示	同左	同左	5.2		業務管理ファイル	任意入力項目	任意入力項目	<u>必須項目化</u> 具体的な施設名称を、 発注者が指示	5.2
		  業務管理ファイル  施設名称欄	任意入力項目	必須項目化 具体的な施設名称を、 発注者が指示	<mark>同左</mark>	5.2		施設名称欄	[正志/ノノ・英古	正是八万吳百	(保管管理システムでの検索性を考慮)	0.2
		業務管理ファイル		(保管管理システムで の検索性を考慮) コリンズコード番号に				業務管理ファイル 発注者機関コード 欄	コリンズコード番号	コリンズコード番号に 準じてガイドラインで 指定	準じてガイドラインで 指定・本庁所属を独自	5.2
		発注者機関コード	発注者機関コード	<ul><li>準じてガイドラインで 指定・本庁所属を独自 に追加</li></ul>	同左	5.2		業務管理ファイル	<u>テクリス企業 ID</u> <u>(持たない場合は 0</u>	工事編を参照する	<u>に追加</u> <u>テクリス企業 ID</u> <u>(持たない場合は0と</u>	<u>5.2</u>
		写真管理ファイル	デジタル写真管理情 報基準を参照する	写真管理ファイルの記 入内容を記載	<u>同左</u>	7		<u>受注者コード欄</u> ファイル命名規則	<u>とする)</u> 拡張子4文字以内	拡張子3文字	<u>する)</u> 拡張子4文字以内	5.9
		図面管理ファイル	CAD 製図基準を参照 する	図面管理ファイルの記 入内容説明を記載	<u>同左</u>	8		拡張子文字数 電子媒体のフォーマット CD-R	(DOCX・XLSX 可能)  Joliet	(DOCX・XLSX 不可) IS09660 (レベル1)	(DOCX・XLSX 可能)  Joliet または ISO9660 (レベル 1)	5.10 .2

ページ			新					旧		
47	図面ファイル形式	SXF(P21)形式	SXF (SFC) 形式	同左	8.2	電子媒体のフォー マット DVD-R	UDF (UDF Bride)	使用不可	UDF (UDF Bride)	5.10 .2
	図面ファイル形式 例外	SXF 形式必須	SXF 形式に変換できな い場合は、PDF 形式及 びオリジナル形式	<u>同左</u>	8.2	写真管理ファイル	デジタル写真管理情 報基準を参照する	工事編を参照する	写真管理ファイルの記 入内容を記載	7
	電子納品保管管理システム		説明記載	同左	9	図面管理ファイル	CAD 製図基準を参照 する	工事編を参照する	図面管理ファイルの記 入内容説明を記載	8
	電子成果品チェック用ソフト	「電子納品チェックシステム(土木)」	「神奈川県電子納品チェッカー」	同左	9.5	図面ファイル形式	SXF(P21)形式	SXF(SFC)形式	同左	8.2
						図面ファイル形式	SXF 形式必須	SXF 形式に変換できな い場合は、PDF 形式可	SXF 形式に変換できな い場合は、PDF 形式及 びオリジナル形式	8.2
						電子納品保管管理システム		記載なし	詳細説明を追加	9
						電子成果品チェッ ク用ソフト	「電子納品チェック システム(土木)」	記載なし	「神奈川県電子納品チ エッカー」	9.5